

河童共和国 新首相に萩本美寿さん

みとし

河童共和国は、一月二十一日、八代市内で初閣議を開

き、昨年来の懸案事項—首相交代について審議、杉田義光

首相の辞任を了承、第5代首相に萩本美寿さんを選出しました。

水の山頭火

萩本さんは六十三才、建国

(1988年)からのキャリアー。第2代環境相。

国際スリーデマーチの常連として全国に知友も多い。八

代一日奈久の「山頭火ウォーク」には行乞の僧衣で浮上、主役を演じて「九月は日奈久で山頭火」を盛り上げています。

河童共和国憲法第6条(閣僚の互選)の手づづきによります。杉田さんから首相辞任の理由と新首相選考経過が報告され、萩本さんの同意を得て承認されました。(当日欠席の閣僚には文書による持ち回り閣議で承認)

杉田さんは河童共和国・建国準備委員七人衆のひとり。外務大臣から第4代首相に就任。在任十三年の長期政権を担いました。

河童共和国公報 九千坊

河童九千坊22年(2009)2月23日 第32号



□発行人 河童共和国内閣官房 □入国管理事務局 〒866-0893日本国熊本県八代市海士江町2681-2 田辺方 TEL(0965)32-5788 FAX(0965)33-8524



■水の山頭火に変身—山頭火ウォーカーの萩本さん

今後も国務大臣として、萩本首相を補佐しながら、得意分野の外交

・環境・歴史の分野で忙しさは当分づきそうです。

若松かっぱ族 葦平忌・新年交歓会

火野葦平ゆかりの筑前若松かっぱ共和国(河野信夫首相、北九州市、1988年建国)が一月十八日、葦平忌を高塔山の火野葦平文学碑前で、交歓会を市民会館で開催、約百名参集した。この催しは夏の火祭りとともに若松の風物詩になつてゐる。九州かっぱ族は河童連邦笑和國・原田大統領(唐津市)、いなつき河童共和国・中並大統領(嘉麻市)、河童共和国・田辺大統領(八代市)ら友邦代表6名が出席した。

田辺大統領は新春の祝辞をのべ、今本善之助名誉大統領(初代大統領)や西之原哲也北九州市若松区長ら地元代表、友邦河童族首脳と親しく懇談した。



写真/新年交歓会

09年 河童族の2大イベント(予告)

相 良 SAGARA

日本一の清流・川辺川の流域一
主催地の相良村（熊本県球磨郡、
徳田正臣村長）では村役場、商工
会、村おこし団体で検討（実行）
委員会がつくられている。

開催時期は未確定。村まつり（サガラッパまつり）とセットの八月塞が浮上している。

球磨川流域からは、人吉カッパの会(上流) 葦北カッパ連(中流) 河童共和国(下流)が協力している。

間合廿・参加由込先

相良村役場（産業振興課）

Tel 0966-35-1034 Fax 35-0011

★清流・川辺川の相良村で
第15回九州河童サミット

岩手 IWATE

河童連邦共和国（斎藤哲清大統領・東京）は12月10日、河童サミット実行委員会を開き第22回サミットの運営要項をまとめ発表した。

☆開催日 6月14・15の2日間

☆本会議と遊覧の主な舞台

宮沢賢治ゆかりの花巻

清野物語の清野

藤原三代の平昌・内蔵吉

閻倉廿，參加由汎先

河南豫邦共和国

河童屋
Tel 03-3828-3054

一九八八年、河童共和国にかかり、爾來、厚相、外相、首相を歴任してまいりましたが、近年、体調不良がつづき、職責を全うすることができなくなりました。幸い、後任に能力・行動力ともに抜群の萩本美寿氏が就任いただくことになり、後顧の憂いなく退任することができました。萩本新首相のご決断に感謝いたします。

田辺大統領の要請に応え、今後は國務大臣として河童共

和国の活動に、できる限り参加してまいりたいと思います。在任中ご支援いただきまして各閣僚と国民のみなさん、友邦河童族首脳各位に厚く御礼申し上げます。

首相退任のご挨拶
三田義也



河童共和国開催会場（萩本首相は後列左隣、写真は08.8）

★みちのく岩手の花巻・遠野で

首相就任のご挨拶

アメリカ・オバマ大統領が二百万人を前に就任演説をした翌日、奇しくも河童共和国閣僚会議で第5代首相に指名されました。責任の重さではオバマ氏と変わらないと思い

福田、立山、杉田さん歴代宰相の活躍に恥じないよう微力を尽す決意です。

08年 八代ガラッパ 多彩な交遊と活躍

みちのく福島

第21回かっぱサミット

お楽しみツアーは、
八日、大型観光バスで
スカイライン・レーク
ライン～裏磐梯～ゴー
ルドライン～猪苗代湖
遊覧をたのしみ、十六
時、JR郡山駅で解
散、帰路についた。

六月七、八の両日 福島市内飯坂温泉を主舞台に開催。全国から郷土色ゆたかなハツピ姿の河童族代表百十名が出席した。河童連邦共和国（五〇団体、音楽大統領・東京）主催、地元ふくしま河童村（安西節子村長）がホスト役を勤めた。河童共和国は福田瑞邦共管大臣（河童連邦共和国名誉顧問）と田辺達也大統領夫妻が出席した。



■ホスト役のふくしま河童村首脳陣と
(前列左から2人目・福田名譽大統領、
右端・田辺コイ子さん)



柳田國男の足跡を追体験
田辺大統領と古川大統領補佐官

奥日向の椎葉村

柳田国男100年を歩く

柳田国男が宮崎県椎葉村で狩猟の故実や煙畑農業に魅せられて百歳、國男の足跡をまるごと追体験する「柳田國男100年を歩く」が七月十九日から三日間開催された。西日本域から五十名。「霧立ち越えの自然と歴史を考える会（黒木勝実会長、元椎葉村助役・現村議。黒木さんは九州河童サミット・菱刈に出席）が主催した。河童共和国から田辺大統領と古川大統領補佐官が参加した。

柳田国男は「後狩詞記（のちのかりのことばのき）」を「遠野物語の前年発表、椎葉村は日本民俗学発祥の地として知られている。



■祝賀会のげる田辺市総領

尾張なごや

第7回 全日本かっぱサミット

考える会は官民共
同の団体。堀川の清
流復活のとり組みで
知られ、その中心に
東海の河童族、松田
勝三氏（堀川河童大
和国代表）がいる。

堀川とまちづくりを考える会の創立周年記念事業として開催。八月九日、本会議を名古屋城の能楽堂で、懇親会（イトクルージング）が堀川遊覧のご座船で。全国から五十名。河童共和国から田辺大統領夫妻が出席し挨拶した。

相同村

九州河童サミット・イベント

相良サミットをアピールする九州河童族の交流会（サミット・フレイベント）が十一月十四・十五の2日間、熊本県相良村で開催され50名出席。筑前若松かつば共和国、日向ひょうすん坊共和国、河童連邦笑和国など6ヶ国、河童共和国は福田名誉大統領ら6閣僚が参加した。

「さがら温泉・茶湯里」で懇親会——徳田相良村長が九州かつば大王の正装（王冠・ガウン）で歓迎挨拶、サミット成功への決意を述べた。

「日目」バスによる「川辺川めぐり」——人吉力ツバの会・前田一洋会長（郷土史家・地名研究者）の案内で川辺川流域の名所旧跡を散策、「木の子守歌」で知られる五木村まで足を伸ばし日本の一の清流を満喫した。



■後醍醐天皇の清流、山口御川と嵯峨の小舟

八代市坂本町

菅瀬ダム撤去の県民集会

河童共和国は憲法と建国宣言に水環境の擁護を第一義とするのをうたつてゐる。田辺大統領は、球磨川水系・川辺川ダムの是非にかかる熊本県公聴会で陳述荒瀬ダム問題の県説明会でも発言、知事の暴走を批判し民意の尊重を求めた。

6年前まえ県民一致で決
め撤去作業に入っていた荒
瀬ダムを、蒲島県知事が就
任早々、一方的に存続に勧
きだし混乱、県民が反発し
ている。

荒瀬ダム（荒瀬川流域、八代市坂本町）の撤去を実現する県民大集会が十一月二十二日、坂本町のグリーンパークで開かれ一千人参加、河童共和国から福島誠時歴史民俗相ら3閻僚が出席した。荒瀬ダム撤去を求める会（木村征男代表、旧坂本村長）が主催した。



■普通車も進化は順調の結果とアピールした

出版ニュース

吉本正幸著

手作り木版画集『河伯』

A5版128pオールカラー・手作り製本 定価6,500円（送料込み）

申込先 半鶯堂・吉本正幸（日本書会員）

〒734-0062 広島市南区向洋本町19-22

TEL & FAX 082-283-5158

木版画集『河伯』に寄せて

河童共和国名誉大統領・洋画家 福田瑞男

正直なところ、版画は描画よりやっかいなしごと。それを自画・自刻・自摺という段階を経て、ひとりで心ときめく。しかも表現のしかたも、雲母(キラ)をあしらひ、こだわりの色となし、「河童と俳画」において戯れは隨處に踊る。主題の「河伯」を、より親しみ易く、美しく、簡潔な伝達性をもって、見る人に語りかけてくれる。「河伯」の人柄そのまま、外柔内剛のあなたにして始めて成し得た快挙である。一期一会の心を籠めた好著である。

屠蘇を酌み 河伯相手の祝い酒



和田河童学『河童の文化史』連載が完結

和田寛さん（河童文化研究所所長・河童学博士、大阪府堺市在住）が『河童通心』（河童文庫発行）に連載中の『河童の文化史』が完結した。河童通心は和田河童学を世に広める情報発信誌・私家版のブックレット。この連載は大正～昭和の七十数年、日本文化の動向を河童の目線・民俗学の切り口から通史的に整理した22冊計346pの労作。



河童通心『河童の文化史』は2007年4月～2009年2月連載された。

大正の始まり（1912年）——柳田国男が民俗学研究紙『郷土研究』を発刊、熊本の河童が早速浮上する。昭和史の終わり（1988年）——八代・河童共和国の建国と憲法紹介で締められている。作家・劇作家の井上ひさしが「河童共和国の憲法には思想がある。シャレと本気のバランスがとれ、まじめに遊んでいる姿勢もしつくりきた」とほれこみ入国したエピソードは有名。この年日本で最初の河童サミットが始まった。（T）

文芸誌『草原34号』

A5版101p・並製本 定価1,000円

発行所 日奈久ペンクラブ

申込先 〒866-0043 八代市古城町2782-47 松原 健

TEL & FAX 0965-32-4303

日奈久ペンクラブ（八代・福田瑞男会長、文芸誌『草原』及び『月例会報』発行）は、55年の歴史を刻む、熊本県では最も息の長い文学同人。月例会を開いている。

本号には福田瑞男名誉大統領の表紙絵「天草灘の落日（カラー）」と隨筆「有楽町のガード下」、田辺達也大統領の小説「ねんきん特別便」、杉田義光前首相の評論「国家の生贋」が収録されている。



日奈久ペンクラブ